

海外研修・Omaha編

AT新聞

第5号

2012/9/27

浜松大学

ATゼミ(5・6期)

CATS

9月9日 〈アメリカ到着〉

10時間以上のロングフライトを乗り越え、ついにアメリカに上陸しました。座っている時間が長かったので、腰が痛くなりクーラーの効きすぎで寒かったです。乗換えで遅れが出るなど、最終目的地到着まで色々大変でした。 Nebraska州・オマハの空港に到着した時、マサさん(吉田先生の同期で UNO のアシスタントアスレティックトレーナー)が空港にお迎えに来てくれました。そしてマサさんのお宅でアメリカの BBQ を体験させて頂きました。アメリカの BBQ はハンバーガーやホットドッグを作って食べるのが主流らしいです！到着して早々アメリカの家や暮らしを体験でき、楽しかったです。しかし時差の関係で時間が戻り、1日がとても長く感じられました。



9月10日 〈体験授業・見学〉

朝8時から UNO(University Nebraska at Omaha) のリハビリの授業を聴講させていただきました。聞いたことのある単語は出てくるものの、話す速さが速くて聞き取れず苦戦しました。その後は UNO のメインスポーツであるアイスホッケーの施設と練習の見学をさせて頂きました。NCAA のルールによりオフシーズンにはコーチとの接触も制限されており学生のみでの練習でしたが、短時間で内容の濃い練習をしていました。今年は5・6人の選手が NHL のドラフトにかかるかもしれないそうです！練習後のセルフケアも選手一人ひとりがしっかりと行っていて、大学のスポーツとは思えないクオリティーの高さに驚きました。

9月11日 〈水中リハ体験〉

UNOでの2日目は、早朝からストレングス&コンディショニングコーチ(SC)の渡辺さんから、トレーニングの考え方やATとの関わり方についてお話しと、実際のトレーニングの見学もさせていただきました。

Athletic Training Room (浜松大学) 見学

の見学と日本ではまだ普及していない「Swim Ex」の体験をさせて頂きました。Swim Ex は水の特性である浮力や水圧を利用して、膝や足首など関節への負担を最小限に抑えながら、下肢はもちろん、上肢のアスレティックリハビリテーション、持久力系トレーニングも有効かつ安全に行う事が出来ます。様々な形で利用出来る Swim Ex を楽しく体験させていただきました。日本でも早く普及するのいいなと思いました。

午後は学外施設の見学に出ました。Athletic Training Center には AT・PT (理学療法士)・SC が連携を取りながらアスリートや一般の方に体づくりやリハビリ、パフォーマンス改善など、様々なアプローチを行っているそうです。こちらも日本にはまだ普及していない形態の施設なのですごく新鮮でした。

9月12日 〈オマハ最終日〉

〈マネジメント〉 UNO 最終日は、マサさんからアメリカのアスレティック・デパートメントの組織やマネジメントのお話をいただきました。日本とアメリカのスポーツビジネスの違いや日本のスポーツマネジメントが未だ取り組んでいない事をアメリカでは実践している事など、興味深く伺いました。アスレティックトレーナーの雇用や普及の差もここからなのかと感じました。

〈留学の相談〉留学時の窓口、International Office を訪問しました。分かりやすくゆっくりとした英語で留学するにあたって困った時にどうしたらいいかなどを説明してくれました。少しは聞き取れるようになってきました！

〈高校見学〉午後は、地元の私立高校で AT の見学をさせて頂きました。アメリカでは AT がいないと部活動禁止とする州もあるみたいですよ！それくらい AT がスポーツ現場での安全管理に必要とされており、広くの認知されている仕事だという事がすごく分かりました。

Boston 編[四大スポーツ巡り・観光]



CATS (トレーナーサークル) のHP/Blog もご覧ください！

<http://www.st.hamamatsu-u.ac.jp/~atcircle/>

9月13日

へ移動日&野球観戦

乗るはずだった飛行機に雷が落ち欠航になるという珍事に遭遇し、飛行機を振替えてオマハを後にしました。振替便が4時間後というところで相当待ちましたが、サークル生男子でウノやトランプをして時間を潰しました。何気に楽しかったよね、繁田君！(笑)

無事にアトランタ空港に到着したのですが、ここでも飛行機の出発が遅れてしまいました。みんなの顔が不安な表情に変わってきました。

この日はフェンウェイパークで、Boston Red SoxとNew York Yankeesの試合を観戦することになっており、飛行機の遅延で試合開始は間に合いませんでした。しかしBaseballを生で観戦し、スタジアムの雰囲気を感じることが出来たのは本当に素晴らしい体験だったと思います。可愛いボールガールと写真を撮れた松野くんは羨ましい限りです！

それにしてもBostonの道は歴史や趣があるのですが、複雑で難しいですね(泣) 初日から迷子になり相当苦戦してしまいました。

9月14日

へスタジアムツアー

午前TD・GardenとFenway Bruins(NHL)とCeltics(NBA)の施設見学をしました。実際に試合が行われる会場に立ってみて雰囲気は圧倒されました。また最上階のメディア席からもコートを見下ろさせてもらうことが出来ました。

その後はGillett StadiumとPatriots(NFL)のスタジアムに移動して、こちらでも施設見学と併設したミュージアムの見学をさせて頂きました。7万人も入るスタジアムの観客席は『すごい!』の一言しか出ませんでした(汗) 今までの試合はチケットが全て完売しているらしいです! 施設を案内して頂いたメディア担当の女性がとても綺麗で、皆ぞっとツーショット写真を撮らせてもらっていました!(笑) 本日は最後はアウトレットに移動して買い物しました。この時間を楽しみにしていた学生も多かったと思います。2年生男子の男買いはビックリしました! ちなみに吉田先生も目を輝かせていました(笑)

9月15日

へハーバード大訪問など

ボストン市内の観光の日に朝から雨が降るといって最悪の状況でした。本当に寒かったです。そんな中ダックボート(水陸両用の車)に乗って、ボストンの街中と河川のドライブを1時間程度しました。ドライブーさん、出発してから到着するまで途切れることなくすぐ陽気に喋り続けていました(笑)

ボストンの街並みや昔からある建物をたくさん見ることが出来たので大満足でした。

午後は世界でも有名なハーバード大学のアメリカンフットボールの観戦をしました。試合は初めて観たので迫力がありました。ルールも少しは理解することが出来たので良かったです。そしてハーバード大学のグッズショップにも行ってきました。一つひとつの品物の種類の多さにビックリしました。さすがハーバード!

9月16日

へボストン最終日&帰国

ついにアメリカ滞在最終日となりました。早朝から吉村さん(吉田先生の後輩でRed Soxの広報)にフェンウェイパークのツアーをして頂きました。スタジアムの歴史について学んだり、グリーンモンスターの上の観客席に行ったり、グラウンドの目の前の席まで行ったりと試合観戦した日とはまた違った興奮がありました。またフェンウェイパークに戻ってきたいと皆口にしていました! 本当に素晴らしいツアーでした!

ボストン空港に到着して、レンタカーを返却した時ドライブの吉田先生と渡邊君と私(宏肇)は『お疲れ様でした』と言葉を交わしました。そして渡邊君とはハイタッチも(笑)

ボストン空港からデトロイト空港に到着したのですが、すぐに成田行きの飛行機の搭乗が始まっております。最後のお土産も買いませんでした。そして17日17時30分。アメリカから全員無事に日本(成田空港)に帰国しました。

(心身マネジメント学科 四年 鈴木宏肇)